



4月が終わり、明日から5月。皆さんお待ちかねの5連休ですが...

ゴールデンウィーク中にやるべきことは！？

あっという間に4月が終わり、明日からもう暦は5月、風薫る季節になります。4月は新たな出会いから身体測定、家庭訪問等と学年初めの行事で忙しかったようですが、5月にも1年生のふれあい活動や3年生の美術鑑賞教室等の行事と、中間考査や3年生の「全国学力・学習状況調査」等もありますので、またあわただしく過ぎていくと思います。1ヶ月の予定を見通して、時間を有効に使うために自分がやるべきことを計画的に行っていくよう確認しておきましょう。

さて、昨日の祝日（昭和の日）に続き、明日からは5連休のゴールデンウィークがやってきます。皆さんはどのような計画を立てているでしょうか？今年もコロナウイルス感染症対策で、行きたい旅行も我慢してお家時間を過ごす人も多いのではないのでしょうか？家でゆっくりするのもよいことですが、朝寝坊をしたり夜更かししたりの不規則な生活を送ってはいけません。休みといってもいつも通りに起きて、いつも通りに寝る、ごはんを三食きちんと食べて、規則正しい生活することが大切です。連休中にやるべきこと、それは普段と変わらない生活リズムを心がけることかもしれません。また、いつもより時間にゆとりができるはずですが、学習面で4月を振り返り、わからなかったことや苦手教科への取組をしていきましょう。

新学期が始まって1ヶ月、新しい環境に疲れているはずですが、ゆっくり体を休めたり、家族や友人と過ごしたりして、心と体をリフレッシュさせてください。どうぞ、よい連休を過ごしてください。



玄関前植え込みにて 皆の笑顔のよう (4/22撮影)

中央NOW！ 学校行事や生徒の様子をお届けします。

自分の体チェック！身体測定！！

4月20、21日、皆さんがどれぐらい成長しているかを確認する身体測定が行われました。皆が集団行動の規律を守り、スムーズに全て時間内に測定し終えることができました。静かにすべき時は静かにできる姿に感心しました。身体測定は、自分の健康状態を確認する意味があります。皆さん、どうでしたか？自分の健康を確認できましたか？



読み聞かせで本の世界へ 「子ども読書の日」の取組

4月23日の2、3校時に「子ども読書の日」の取組を行い、今年は「なないろの会」の皆さんの読み聞かせを鑑賞させていただきました。コロナ感染症対策として、学年を分けての実施でしたが、静かな雰囲気の中で、あらためて本の魅力を味わうことができました。3年生の文化委員長藤田さんと2年文化副委員長の濱さんが最後にお礼の言葉を述べましたが、自分の言葉でしっかり感謝の気持ちと感想を伝えてくれて、その「なないろの会」の皆さんも感激されていました。併せて1時間の読書を各教室で行いましたが、今日をきっかけに、皆さんの読書活動が活発になっていくことを期待しています。

また、本校では学校図書館職員の末永先生を中心に、皆さんがより読書に親しみやすい環境づくりも行っています。図書館に行って1冊でも多く本を手にとり、連休中に時間をつくって読書に浸ってみる等して、本の世界に入ってみませんか？



図書館前のレイアウト、きれいです。

いいね！頑張れ！中央っ子！ 輝く生徒たち！

あいさつは会話です！「朝のあいさつ運動」でのひとコマ

生徒会が中心となって、朝の登校時間に正門で朝のあいさつ運動が行われています。整然と並び、登校してくる皆に「おはようございます」とあいさつを行っていました。

ある朝、あいさつに元気がなかったので、「少し声のトーンを上げてみよう」と提案したところ、委員長をはじめ数人が笑顔でうなずいた後、すぐに皆の声が変わり、さらにさわやかなあいさつが交わされました。「おはよう」の言葉だけでなく、あいさつが会話になったと感じました。言っていることの意味をすぐに理解し、実践できる皆さんに感心しました。

挨拶の基本は、「あ」…明るく、温かく、「い」…いつでも、誰にでも、「さ」…先に、自分から、「つ」…次のことばを続けて、とされています。あいさつは出会った時に最初にする会話であり、心からのあいさつは気持ちのよいものです。あいさつ運動をしている人だけでなく、学校中のどこでも、元気のよいあいさつが聞こえることを期待しています。



距離を保って「おはようございます」

わが校・わが郷 中央探訪 ～正門横の石碑って何？編～

中央中の正門に入って左側の植え込みに、小さな石碑があることに気づいていますか？よく見てみると句と作者の名前が刻まれています。

“きりぎりし しゃんとしてさく 桔梗かな 一茶”
そうです。あの有名な江戸時代に活躍した歌人の小林一茶の句です。「きりぎりししゃん」という言葉の意味は『身なりなどがきちんとしている姿』で、桔梗は秋の七草に入っている、俳句では初秋の季語に使われる花です。

「昭和38年建立」とも刻まれています。なぜこの句碑が中央中にあるのか…、私は今のところ調べできていません。ただ、学校に建てられている一茶の句碑に情緒を感じずにはいられません。



＝ことばに学ぶ！＝ No.2 ～克己～

【克己復礼】（こっきふくれい）という四字熟語があります。中国の書物『論語』に出てくる孔子の教えで「自分の心の弱さを克服し、礼儀を守ること」の意味です。そして「克己の精神」とは、「自分の欲望や邪念を抑え、甘えることなく、目標を目指して邁進しようとする強い心」を意味します。克己は本校の校訓の一つですが、校訓にこの言葉を掲げている学校はあまりないと思います。「自分の弱さを克服する」ことの大切さを先達の方々が伝えてくれているようです。ちなみに、私が指導していた部活動の応援旗には、必ずこの「克己」のことばを掲げていました。自分に克つ強い心をもちたいですね。

保護者の皆様へ

◎日頃より、学校における新型コロナウイルス感染症対策にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。現在、全国的に再拡大が懸念される中、本校でも、あらためて感染防止対策の徹底を図っています。ご家庭におかれましても、毎朝の検温やマスク着用、手指消毒の徹底等、お子様が罹患しないよう、再度のご指導をお願いします。

◎今年度は衣替えの日を指定せず、気候に応じて、着る制服を選ぶようにしています。暑くなる前に、早めに夏服の準備をお願いします。